

# ふるさと 資料紹介

=91=



収集資料紹介ノート

モノに歴史あり

## (十) 蚕の飼育

今  
回  
は、  
次  
の  
方  
か  
ら  
貴  
重  
な  
資  
料  
を  
寄  
贈  
い  
た  
だ  
き  
ま  
し  
た。  
あり  
が  
と  
う  
ご  
ざ  
い  
ま  
し  
た。

蚕の飼育には、桑の葉を与える「給桑」やふんなどを除く「除沙」以外にも、重要な仕事がありました。

それは、蚕の発育にしたがつて、同じ力ゴまたは場所に蚕座を拡げる「拡座」、異なる力ゴや場所に蚕座を分ける「分箔」の2つです。前者は飼育面積の拡大を、後者は飼育場所を増やすことを目的とします。そうしなければ、病気の発生につながる恐れがあるからでした。

次のイラストは高橋余一画『生活絵巻』に見られる、分箱と底かえ（＝除沙）の場面です。

- 共同作業所の機器一式
  - 南京袋など六点  
(中甘屋自治会／三和町)
  - 機織道具一式  
(渡辺覚郎さん／加茂川町)

（佐野綾子さん／伊深町）  
博物館建設のため、現在いろいろな資料を収集しています。